

事業番号

2023 - デジ - 新24 - 0001

令和5年度行政事業レビューシート

( デジタル庁 )

事業名	デジタル庁・各府省共同プロジェクト等の支援に係る調査研究費			担当部局庁	省庁業務サービスグループ	作成責任者		
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定)年度	令和5年度	担当課室	総括担当	参事官 帆足 雅史		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	デジタル庁設置法第4条第2項第15号及び17号			関係する 計画、通知等	デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定)			
政策	デジタル社会の形成に関する施策の推進			主要経費	その他の事項経費			
施策	-							
政策体系・評価書URL	<a href="https://www.digital.go.jp/policies/assessment/">https://www.digital.go.jp/policies/assessment/</a>							
事業の目的 (5行程度以内)	「デジタル社会の実現に向けた重点計画」(令和5年6月9日閣議決定)に基づき、デジタル庁においては、デジタル庁・各府省共同プロジェクトや独立行政法人の情報システムに関するプロジェクトに対し、伴走型支援を行うこととしているところ。こうした状況の中、本施策は伴走型支援の一環として、各府省や独立行政法人の具体的なプロジェクトが直面している課題に対し、専門的な知見に基づく課題の調査や解決策の提案、解決策の実現に向けたデジタル庁と関係機関等との調整等の支援を実施するとともに、得られた知見やノウハウ等について、他のプロジェクトに横展開を行うことができるよう調査研究報告書の形で取りまとめを行うものである。							
現状・課題 (5行程度以内)	デジタル庁・各府省共同プロジェクトや独立行政法人の情報システムについては、構造の刷新やコストの削減、共通機能の活用、クラウド化、UI・UXの改善などを促進する伴走型支援を実施しているところ。このような状況を踏まえ、デジタル庁・各府省共同プロジェクトや独立行政法人の情報システムについて、各プロジェクトが直面する課題に対して、専門的な見地に基づく課題の調査や解決策の提案、解決策の実現に向けたデジタル庁と関係機関等との調整等の支援が必要が必要な状況。							
事業概要 (5行程度以内)	①対象プロジェクトが直面している課題に対する調査研究の実施と解決策の提案を行い、デジタルと関係機関等との調整等を支援 2プロジェクト程度を対象とし調査を検討。 ②調査研究報告書の作成 調査研究報告書を作成し、本事業で得られた知見やノウハウ等を他のプロジェクトへ横展開。							
事業概要URL	-							
実施方法	委託・請負							
補助率等	-							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	42	
		補正予算(B)	-	-	-	42		
		令和5年度第1次補正予算				42		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	42	42		
執行額(G)	-	-	-					
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-					
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)	デジタル社会形成推進費						
	(目)	情報処理業務庁費		42				
		その他	-					
	計(A)	-	42					

<b>活動内容① (アクティビティ)</b>		各府省や独立行政法人の具体的なプロジェクトが直面している課題に対し、専門的な知見に基づく課題の調査や解決策の提案、解決策の実現に向けたデジタル庁と関係機関等との調整等の支援を実施するとともに、得られた知見やノウハウ等について、他のプロジェクトに横展開を行うことができるよう調査研究報告書の形で取りまとめを行う。								
↓										
<b>活動目標及び活動実績① (アウトプット)</b>		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		プロジェクトが直面している課題に対し、調査や解決策の提案、解決策の実現に向けたデジタル庁と関係機関等との調整等の実施	対象プロジェクト数	活動実績	プロジェクト	-	-	-	-	-
				当初見込み	プロジェクト	-	-	-	2	-
↓		対象プロジェクトが直面している課題に対する、調査や解決策の提案、解決策の実現に向けたデジタル庁と関係機関等との調整等の実施により、プロジェクトが直面していた課題の解決が推進されるため。								
<b>成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		対象プロジェクトが直面していた課題とその解決策の整理	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績</b>		調査研究報告書								
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)								
<b>成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
		-	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績</b>		-								
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカムへのつながり)								
<b>成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)</b>		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		行政サービスの利便性向上や情報システムの効率的な整備・運用を実現	-	成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
<b>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績</b>		-								
<b>アウトカム設定についての説明</b>		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		本事業は、今後対象プロジェクトを選定し、当該プロジェクトが直面する課題に対し、調査研究の実施と解決策の提案を行うとともに、その実現に向けてデジタル庁と関係機関等との調整等の支援を実施することから、プロジェクト規模や課題の内容等が未確定の現段階において、定量的な目標設定を行うことが困難である。また、調査研究に基づく提案がプロジェクトの見直しにどのように反映されたかは定量的な評価になじまないため。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								



